

外部評価軽減要件確認票

| | |
|-------|---------------------|
| 事業所番号 | 2392200461 |
| 事業所名 | サロン・ド・フレール宮 グループホーム |

【重点項目への取組状況】

| | | |
|-------|--|----|
| 重点項目① | 事業所と地域とのつきあい (外部評価項目: 2) | 評価 |
| | 町内会に加入し、地域の祭りでは神輿のホーム立ち寄りを呼びかけ実現した。地域の公民館祭りには入居者も参加した。地域の清掃には職員が参加している。ホーム主催で地域向けに近所のスーパーで介護相談会を開催したが、ホームの認知度も低く、更なる地域への浸透を目指している。運営推進会議でも地域への浸透を望む声が聴かれる。 | ○ |
| 重点項目② | 運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目: 3) | 評価 |
| | 地域代表の民生委員・家族・地域包括職員・管理者・計画作成担当者をメンバーとし、6回の開催が確認された。シフトの都合で職員は参加していない。家族も固定されてきて、より多くの家族参加を可能にする方法を模索中である。町内会長にも呼びかけたが、開催日が勤務中であるため参加できずにいる。感染症の勉強会も会議時に実施している。 | ○ |
| 重点項目③ | 市町村との連携 (外部評価項目: 4) | 評価 |
| | 管理者は月に一度ほど市の窓口へホームのパンフレットを置きに行ったり、空き情報を伝えたりしている。ケアマネ・管理者を中心として、困難事例等は地域包括職員と連携して解決している。 | × |
| 重点項目④ | 運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目: 6) | 評価 |
| | 家族会はないが一部家族は運営推進会議に参加している。意見・要望は面会時に管理者・計画作成担当者がメインになって聞き取りしている。2, 3か月に一度ホーム便りを同封して入居者の近況を報告している。 | × |
| 重点項目⑤ | その他軽減措置要件 | 評価 |
| | ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 | ○ |
| | ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 | ○ |
| | ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。 | ○ |
| 総合評価 | | × |

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況 (外部評価) が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

| 外部評価項目 | 認 事 項 |
|-----------------|---|
| 2. 事業所と地域とのつきあい | (例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。 |
| | (例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。 |
| 4. 市町村との連携 | (例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。 |
| | (例示) ① 家族会を定期的 (年2回以上) に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的 (年2回以上) に発行されている。 |

【過去の軽減要件確認状況】

| | | | | | | | | | | | |
|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 実施年度 | 21年度 | 22年度 | 23年度 | 24年度 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 | 30年度 | 31年度 |
| 総合評価 | — | — | — | — | — | — | × | | | | |